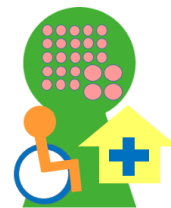


## ベルデ地域支援センターニュース

# ベルデ ネット



発行 2018年6月1日 (通算第5号)

事務局/堺市立重症心身障害者(児)支援センター内 **ベルデ地域支援センター**

〒590-0808 堺市堺区旭ヶ丘中町4-3-1 堺市立健康福祉プラザ2階

電話 072-275-8510 FAX 072-243-5900

メール yuki.zuisen@misasakai.or.jp (瑞泉祐樹:ずいせんゆうき)

### ごあいさつ

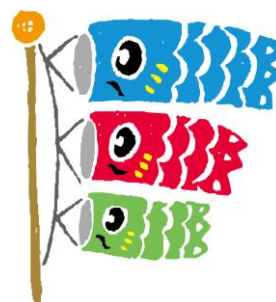
堺市立重症心身障害者(児)支援センター  
ベルデさかいセンター長 児玉 和夫

に長生きする障害者が増えていきます。こうした方々への支援が、どこでも可能になるような仕組みが求められます。できれば一緒に踏み出しましょう。地域支援の役割に期待します。

最近市中の住宅型有料老人ホームを訪ねました。夜も看護師さんがいて、呼吸器をつけて寝たきりのALSの方がお二人利用しておられました。更に生活介護の通所に通っておられる呼吸器と膀胱瘻使用の方が生活の場として入っておられます。この事業所では近く医療ケースの利用も可能なグループホームを考えているとの事でした。

他方、入所支援施設の中では胃瘻になると出ていかなければならないところが少なくありません。ではどこに行けば良いのでしょうか。胃瘻を持った障害者などは当たり前前の時代になってきているのですが。

支援学校では気管切開のお子さんのカニューレが抜けた時に、学校に看護師さんがいても、その場では入れ直すことはしないことになっています。ほとんどの場合、抜けたら入れ直すというだけのことで、少なくとも看護師さんなら可能な行為なのですが、もう命が危ない、という状態になるまでは入れられないようです。この点については最近厚労省と文部科学省から、看護師が入れるのはかまわない、という通知を出しているのですが、大阪府の学校はなかなか変わりそうにありません。気管切開をして、更



### 2018年度ベルデ地域支援センター

#### 事業計画のご案内

堺市立重症心身障害者(児)支援センターベルデさかいは事業の5本柱(入所・短期入所・通所・外来診療・地域支援)のひとつとして2016年(平成28年)から事業を始めましたベルデ地域支援センターは、今年度で3年目となります。その間、地域支援者の方々との交流会・勉強会である堺ミーティングでの講演をはじめとして、各種の講習会やイベントと併せて皆様の地域支援事業所への助言やお手伝いなどを実施してきました。

中でも堺ミーティングでは、平日の夜にも関わらず、参加されるさまざまな医療・福祉支援の現場の方々の多数の参加で毎回大研修室が熱気に溢れています。またこのミーティングへの参加を通じて職域を越えた新しい支援連携や相互理解も生まれ始めています。昨年度までは、重症児・者の方々の支援されている福祉・医療・教育の最前線の施設や事業の報告を中心にしてきましたが、本年度はこれらの支援サービスを受けられている当事者の方々の声を反映させる企画を始めたいと思います。

今後も堺市と周辺市町村で活躍される方々が更に親密な支援ネットワークを作っていけるよう事業展開していきたいと思いますので、皆様のご支援とご協力をお願い致します。

今後の活動については、ベルデさかいのホームページ内の「お知らせ」のページにも適時ご案内させていただきますので、ご覧頂き参加下さい。



## 堺ミーティングの報告

### ●第 15 回堺ミーティングの報告

講演：「重症心身障害児者とその家族に教えられた事（これまでの経験とこれからの展望）」  
講演者：藤井建一先生（耳原総合病院小児科部長）

藤井先生が長年実践してこられた重症児・者の方々への医療支援について、たくさんのご家族の悩みを交えた心温まるエピソードをと共に、地域で支えることの使命や耳原総合病院小児科のレスパイトケア入院のご紹介をして下さいました。地域医療と地域支援の連携の大切さを改めて確認させられました。

### ●第 16 回堺ミーティングの報告

講演：「地域包括ケアと在宅リハビリテーション」—これからの地域に求められるリハ職の役割を考える—

講演者：伊藤隆夫先生（日本訪問リハビリテーション協会相談役、理学療法士）

今国を挙げて進めている「地域包括ケア制度」について、高齢者、障害者（児）の生活の自立の向上や活動と参加、さらにはQOL（生活の質）の維持や向上を目指す地域リハビリの普及の実情と今後のあり方について、長年の実践を通してわかりやすく講演して下さいました。

### 第 17 回堺ミーティングのご案内

日時：7月21日(金)午後7時～8時30分  
会場：堺市立健康福祉プラザ大研修室

テーマ：「自立生活支援」について考える

重い障害があっても「自分で決めて自分で暮らす」当たり前の願いについて共に考えます。実際に自立生活を実現されている方に来て頂き、インタビューを通して自立生活の楽しさや意義、コツや課題について伺います。この機会を通じて支援のあり方ややりがいについて、入所、短期入所、グループホーム、通所などの支援者の方々と一緒に「地域で暮らす」ことの素敵さについて考えたいと思います。

当事者の方にも参加頂く貴重な機会ですのでぜひご参加下さい。詳細はベルデさかいホームページのお知らせの欄に掲載しますのでご覧下さい。



堺ミーティングは、堺市周辺の重症心身障害児・者の方々の支援されるみなさんの声を取り上げながら、一緒に当事者の方々の豊かな地域生活支援連携の一助を果たせたらと願っていますので、運営へのご意見やご提案など、お気軽にお寄せ下さい。また堺ミーティングの今後の運営にもどうぞご参加・ご協力下さい。



## ■地域支援センターからの報告■

ベルデ地域支援センターでは、堺ミーティング以外にも、地域の施設やご家庭への職員派遣に加えて下記の催しも実施しています。お気軽にお問合せ下さい。



## 電動車イス・レース

### 開催報告



第2回となりました電動車イスは2018年3月11日(日)、堺市立健康福祉プラザ内体育室にて盛況の内に開催されました。今年は会場も広くなり、参加者も増え一段と楽しいレースとなりました。今後も継続開催していく中で、堺の町に車椅子や電動車イスがどんどん普及してほしいと願っています。第3回は今年の12月1日(土)を予定していますので、奮って参加下さい。

### ご案内

## 重症児・者介護講習会

### <ゆびきたす倶楽部>

地域事業所、訪問看護ステーション等の多職種の方々を対象にした介護講習会を行いました。今年もたくさんの方々にご参加いただきました。また、来年もよろしくお祈りいたします！！

○当日の風景画像を挿入予定！！



### ご案内

## 生活器具製作講習会

### <ベルデ製作所>

豊かな生活を支援するための器具を製作する楽しいワークショップです。ホームセンターや100円ショップで手に入る材料を使って気軽にできる器具製作講習会を行います。

日時:2019年3月17日(予定)

会場:ベルデさかい リハ室

参加費:3000円(未定)テキスト・材料費

告知:ホームページへ告知します。

Made  
In  
Verde

重症心身障害児・者の方々の  
地域生活支援者交流会「堺ミーティング」実績と予告

|      | 日時             | テーマ   |
|------|----------------|---|
| 第1回  | 平成27年<br>7月20日 | 施設紹介:「ベルデさかいの役割とこれから」<br>児玉センター長、ベルデ各部署   |
| 第2回  | 9月11日          | 講義(岸本PT):いのちの入れ物「からだ」への支援   |
| 第3回  | 11月27日         | 講義(松本OT):豊かな暮らしの活動支援  |
| 第4回  | 平成28年<br>1月8日  | 講義(松浦ST):楽しい食事時間の支援   |
| 第5回  | 3月11日          | 講義(石崎Ns):いのちを紡ぐ医療的ケアの支援   |
| 第6回  | 5月13日          | 施設・事業紹介<br>・大阪南「ハビ」訪問看護ステーション、障友会グループホーム「あいあい」  |
|      | 6月19日          | 新入職向け介護講習会  |
| 第7回  | 7月8日           | 施設・事業紹介<br>・アシストデイ・アシストナイト(ナイトケア)、えーゆーハウス   |
| 第8回  | 9月9日           | 施設・事業紹介<br>・ピュアあすなろ、大阪府立堺支援学校   |
|      | 10月16日         | 暮らしに役立つ生活器具製作講習会  |
| 第9回  | 11月11日         | 施設・事業紹介<br>・堺市基幹相談支援センター、・堺市障害者更生相談所  |
| 第10回 | 平成29年<br>1月13日 | 講演 橋本洋之医師<br>(堺市立重症心身障害者(児)支援センターベルデさかい 診療部長)<br>「障害女性のライフステージと健康」  |
| 第11回 | 3月10日          | 施設・事業紹介<br>・じょぶライフだいせん、平成29年度の堺ミーティング計画報告   |
| 第12回 | 5月12日          | 講演:位田忍医師(大阪母子医療センター副院長・患者支援センター長)<br>「在宅医療の地域ケアシステム構築での3次病院及び専門医療の役割 一連携バスの活用と栄養管理 一こないするねん！小児在宅医療移行支援 安全と在宅生活の応援のバランス」   |
| 第13回 | 9月27日          | 講演:南條浩輝医師(かがやきクリニック院長)<br>「ちょっとだけがなればばできる小児在宅医療」  |
|      | 10月22日         | 大阪府重症心身障がい児者地域ケアシステム整備事業<br>障がい福祉サービス等体験会・在宅重症心身障がい児者支援者育成研修  |
| 第14回 | 11月17日         | 講演:長井美樹医師(堺市総合医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科部長)「重症心身障害児者や長期臥床患者に適した新たな誤嚥防止術のご紹介ー声門閉鎖術(鹿野法)によるカニューレフリーと摂食への新たな可能性」<br>紹介:堺市総合医療センター(医療連携室 柳川富久美看護師長)「医療・福祉・介護連携ー急性期病院、地域連携センター相談員の役割について」 |
| 第15回 | 平成30年<br>1月12日 | 講演:藤井健一医師(耳原総合病院小児科)「重症心身障害児者とその家族に教えられた事 これまでの経験とこれからの展望」  |
|      | 1月28日          | 重症児者地域生活支援のための日常生活器具製作講習会   |
| 第16回 | 3月9日           | 講演:伊藤隆夫PT(全国訪問「ハビ」リテーション協会相談役・前会長)<br>「地域包括ケアと在宅「ハビ」リテーション ーこれからの地域に求められる「ハビ」職の役割を考えるー」   |
|      | 3月11日          | 第2回 電動車イス・レース   |
|      | 6月10日          | 第3回 介護講習会 重症児・者介護講習会<ゆびきたす倶楽部>  |
| 第17回 | 7月6日           | テーマ:「自立支援について考える-重心自立生活者当事者報告会-」<br>※知的に高い重度障害者の自立生活実現への当事者報告会<br>当事者2名参加。  |